

## 審議会等の会議録

審議会等名	令和4年度 第1回海老名市国民健康保険運営協議会
開催日時 (意見提出期間)	令和4年5月26日(木) 13時50分から14時30分まで
場 所	海老名市役所 4階 401会議室
出席者 (意見提出者)	海老名市国民健康保険運営協議会 委員7名 市川委員、桐生委員、前田委員、大矢委員、澤地委員、牛村委員、太田委員 (欠席：高橋委員、石渡委員、小林委員) 事務局 7名 海老名市長 内野 優 (途中退席) 保健福祉部長 伊藤 修 保健福祉部次長(健康・保険担当) 小松 幸也 国保医療課長 青野 昌樹 国保医療課 国保年金係長 小野 健太郎 国保医療課 国保年金係主査 関野 大輔 国保医療課 国保年金係主事補 結城 美香
傍聴人数	0名
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 <input type="checkbox"/> 非公開
一部非公開・ 非公開の理由	
議 題	(1) 令和4年度海老名市国民健康保険事業特別会計予算の概要について (2) その他
資 料	(1) 次第 (2) 資料1 令和4年度海老名市国民健康保険事業特別会計予算の概要について (3) 資料1-2 令和4年度国民健康保険事業特別会計予算一覧表

## ○会議の内容（提出された意見及びそれに対する回答）

<b>1 開 会</b>
<b>2 委嘱状の交付</b> 市長より委嘱状の交付
<b>3 市長あいさつ</b> <b>【市長あいさつ】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 運営協議会への出席、日頃からの国保運営に対する協力へのお礼。</li><li>○ 新たに3人の委員を迎え、新体制となるが、引き続きよろしくお願ひしたい。</li><li>○ 現在、新型コロナウイルス感染者については、本市では、276人の自宅療養者がいるが、重症化には至っていない。</li><li>○ ワクチンの接種状況については、3回目の接種率が約64%であるが、若い世代の接種率が低いことが課題となっている。</li><li>○ 今後は、ビナガーデンズパークにおいて、夜間接種を開始することから、若い世代の接種率を上げていきたいと考えている。</li><li>○ また、4回目の接種についても、集団接種を7月7日から開始できるよう準備を進めている状況。</li><li>○ 国民健康保険制度については、財政運営が県に移行したことに伴い、標準保険税率が示されており、段階的に税率等を上げている状況。</li><li>○ 主体が市町村にあれば、対策を講じることができるが、県が主体なので、標準保険税率に沿っていないとペナルティを課せられることがある。</li><li>○ このようなコロナ禍という厳しい局面の中でも、国保運営協議会の意見を賜りながら国保運営を進めていきたいので、引き続き協力をお願いする。</li></ul>
<b>4 委員及び事務局の紹介</b> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 委員自己紹介</li><li>○ 事務局自己紹介</li></ul>
<b>5 会長・副会長の選任</b> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 会長及び副会長は、海老名市国民健康保険運営協議会規則第3条の規定により、公益を代表する委員から選出することとなっている。</li><li>○ 委員より、事務局に一任する声あり。</li><li>○ 事務局より、会長を市川委員に、副会長を桐生委員とした事務局案を提示し、意見の確認。</li><li>○ 委員より、意見なしの声あり。</li><li>○ 事務局より、異議の確認。</li><li>○ 委員より、異議なしの声あり。</li><li>○ 会長は市川委員、副会長は桐生委員と決定。</li></ul>

**【会長あいさつ】**

- 国民健康保険制度は、加入者の高齢化や被保険者数の減少などによって保険税収入が減少傾向にある一方で、高齢社会の進行や医療の高度化、高価な薬剤の普及等によって一人あたりの医療費が増加傾向にあり、制度を取巻く環境は、非常に厳しい状況にあると聞いている。
- 本協議会は、国民健康保険法や海老名市国民健康保険運営協議会規則の規定により、海老名市の適正な国保運営の一翼を担う組織として位置づけられている。
- 委員の皆さまのご意見等をいただきながら、その役割を果たしていきたいので、皆さまのご協力をお願い申し上げて、あいさつとする。

－市長退席－

－市川委員が会長席へ、桐生委員が副会長席に移動－

**6 議題**

以後の議事は、国保運営協議会規則第4条に基づき、市川会長が進行。

【会長】	議題1、令和4年度海老名市国民健康保険事業特別会計予算の概要について、事務局に説明を求める。
【事務局】	資料1及び資料1-2に基づき、事務局：小野係長より説明。
【会長】	質疑や意見の確認。
【委員】	特定健診の無料化に伴い、市の負担金はどの程度上がるのか。また、受診率もどの程度向上することを見込んでいるのか。
【事務局】	仮に対象者約18,000人全員が2,000円の負担だったとすると、36,000,000円となる。また、見込率については、現在約26%であるが、今年度の目標値として、約36%を掲げている。
【会長】	議題2、その他について、事務局及び委員に確認。
【事務局】	冊子「国民健康保険必携」に関することと、次回開催時期及び予定内容についての事務連絡を行う。
【委員】	特になし

**7 閉会**

議事が終了したことから、事務局が進行。

**【副会長あいさつ】**

- コロナ禍の中、運営協議会にご出席いただき、謝意を申し上げる。
- 各委員の協力により滞りなく進めることができた。
- 国保制度も平成30年度の大きな改革から4年が経過し、おぼろげながらも形は見えてきたが、まだまだ残された課題は多いので、今後とも国等の動向に注視し、良好な国保運営を進めることを期待している。
- これをもって、令和4年度第1回国民健康保険運営協議会を閉会とする。

**【資料 1】**

**令和 4 年度  
海老名市国民健康保険事業特別会計予算の  
概要について**

**令和 4 年 5 月 26 日**

**保健福祉部 国保医療課**

# 国民健康保険とは

国民健康保険は75歳未満で、被用者保険（協会けんぽ、組合健保等国保以外）に加入していない人が加入する。

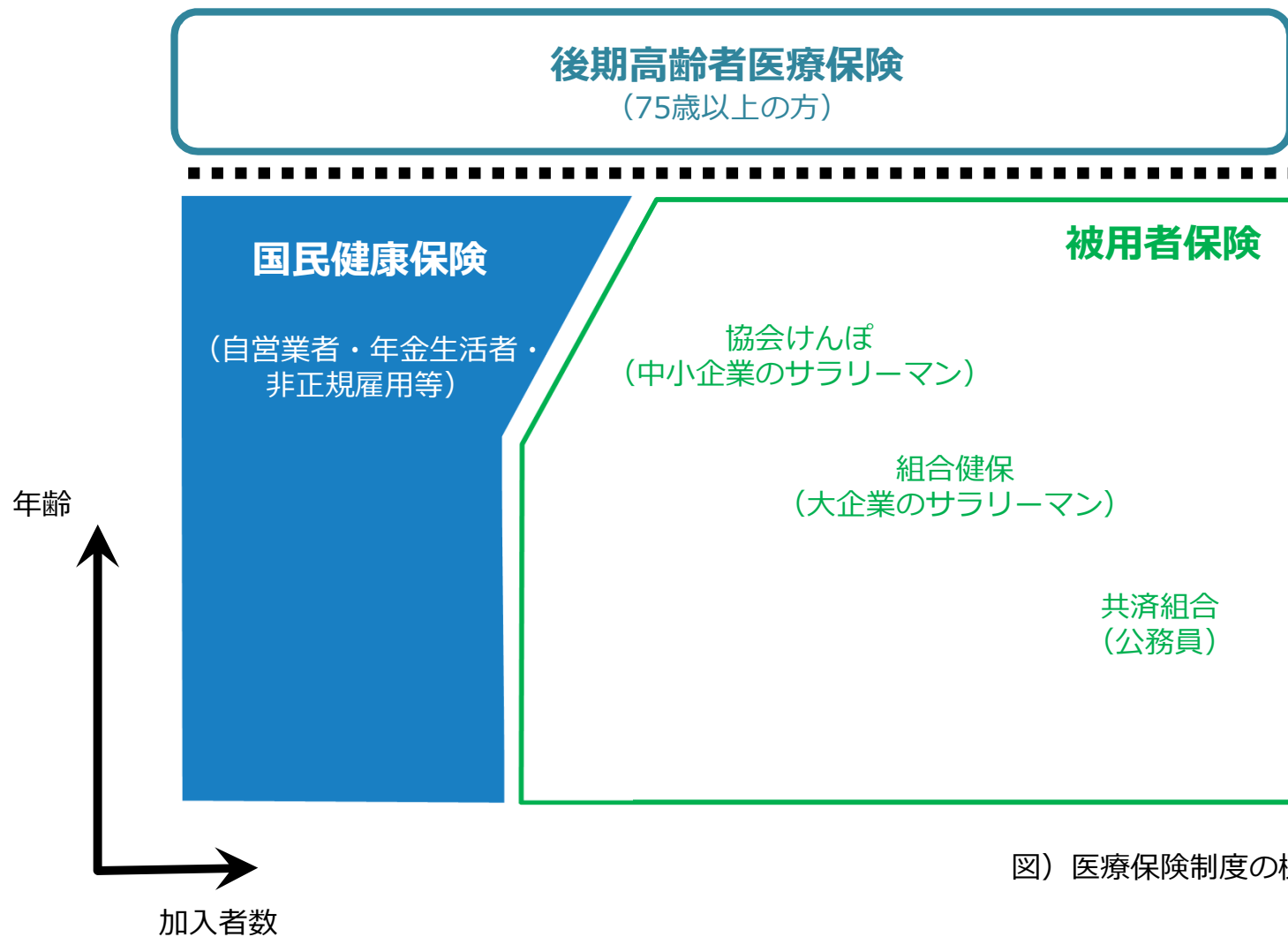


図) 医療保険制度の概念図

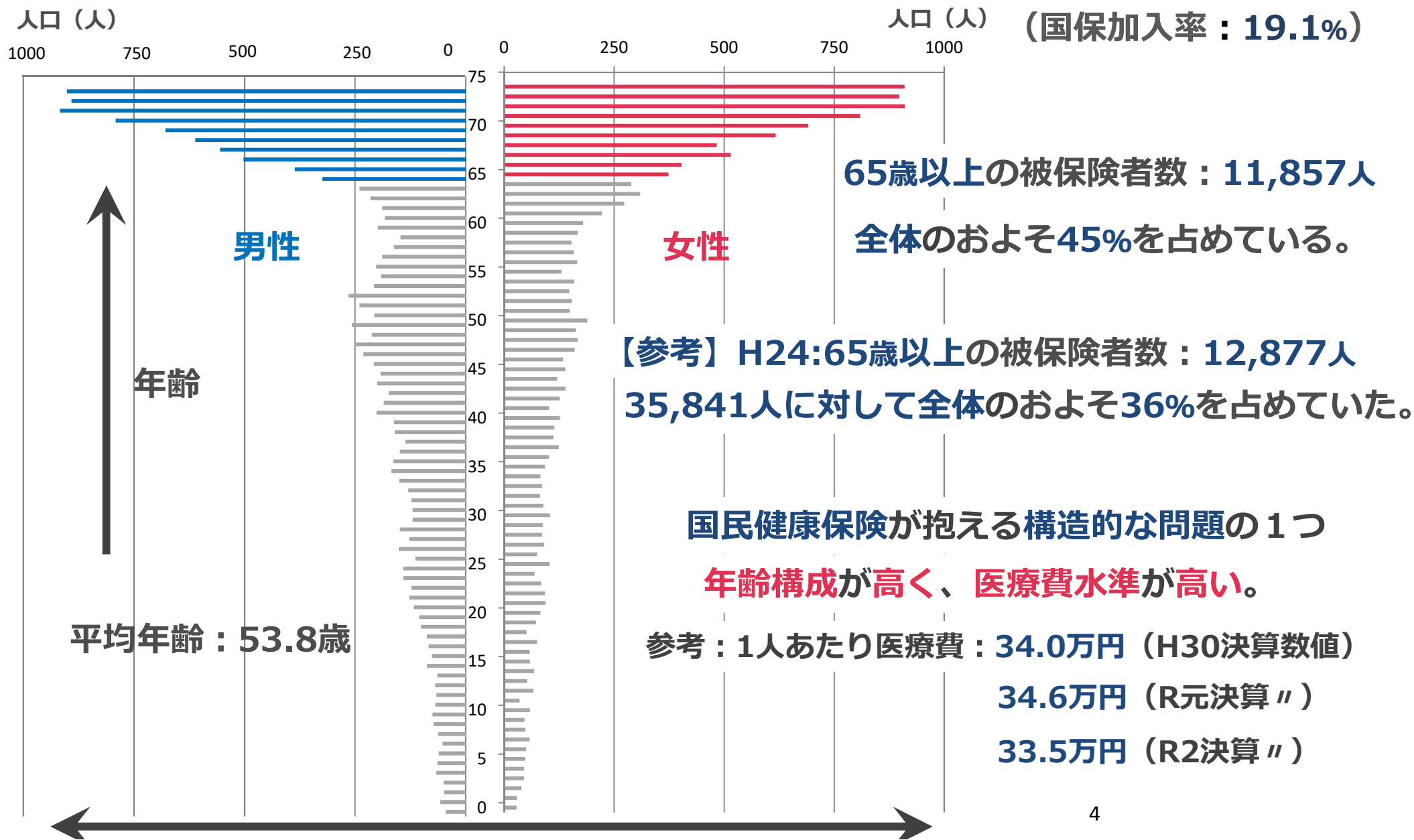
# 各保険者の加入者等の比較

	市町村 国保	国保組合	協会けんぽ	組合健保	共済組合	後期高齢者 医療制度
保険者数 (H31.3月末)	1,716	162	1	1,391	85	47
加入者数 (H31.3月末)	2,752万人	274万人	3,940万人	2,954万人	858万人	1,772万人
加入者平均年齢 (H30年度)	53.3歳	39.9歳	37.8歳	35.1歳	32.9歳	82.5歳
加入者1人当たり 医療費 (H30年度)	36.8万円	19.8万円	19.8万円	16.0万円	15.9万円	94.2万円
加入者1人当たり 平均所得 (H29年度)	88万円	393万円	156万円	222万円	245万円	86万円
加入者1人当たり 平均保険料(税) (H23年度)	8.8万円	17.7万円	11.7万円	12.9万円	14.3万円	7.1万円

令和2年度 全国高齢者医療・国民健康保険主管課(部)長及び後期高齢者医療広域連合事務局長会議資料より抜粋

# 被保険者数の状況

令和4年4月1日現在、市人口137,429人に対して26,307人が加入している。

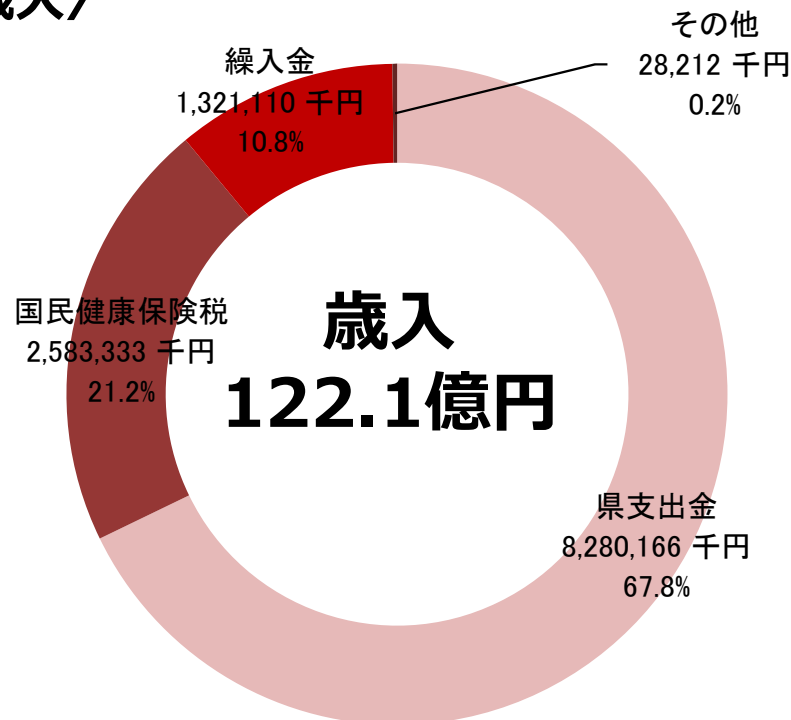


# 令和4年度海老名市国民健康保険事業特別会計予算の概要

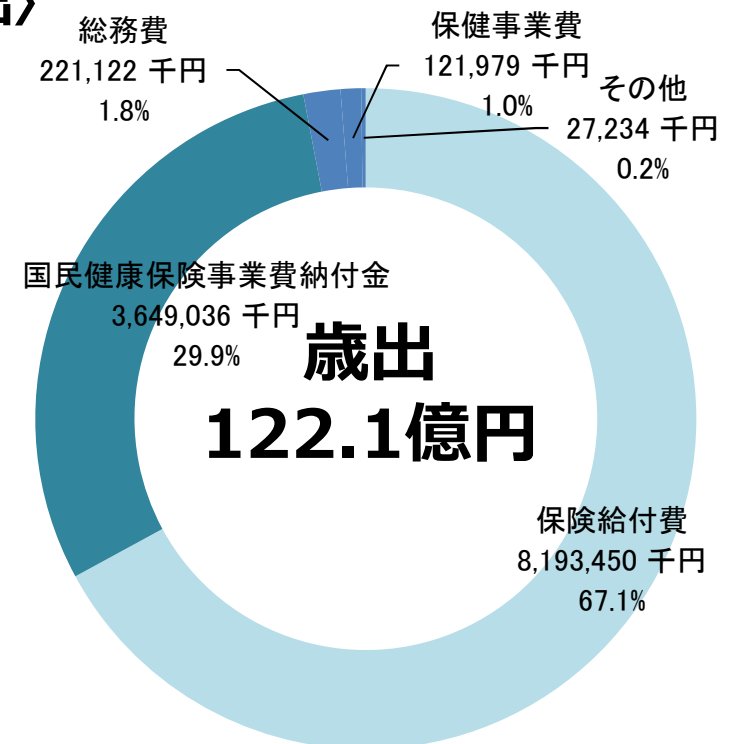
国民健康保険は、加入者のみなさんが、病気やけがで経済的負担にみまわれたとき、お互いに助け合い負担を分かち合うため、普段から保険税を出し合って、これに国や県が拠出して医療費を負担しています。

したがって、**特定の収入**（国民健康保険の加入者が納める保険税）をもって**特定の支出**（加入者のみなさんの保険給付等）に充てるため、一般会計と切り離して、「**特別会計**」として経理しています。

## 〈歳入〉



## 〈歳出〉





# 令和4年度海老名市国民健康保険事業特別会計予算の概要

## 〈歳入の概要〉

		令和4年度 予算額（千円）	内 容
1	国民健康保険税	2,583,333	国民健康保険事業費納付金に必要な財源として、世帯毎の人数や前年所得に応じて課税
2	県支出金	8,280,166	市町村が行った保険給付の実績及び医療費適正化等に対する取組み等に応じた交付金
3	財産収入	32	国民健康保険事業財政調整基金の利息等
4	繰入金	1,321,110	一般会計からの繰入金
5	繰越金	10,000	前年度決算の実質収支による繰越金
6	諸収入	18,180	第3者行為による収入分、国民健康保険税延滞金
	合計	12,212,821	

# 令和4年度海老名市国民健康保険事業特別会計予算の概要

## 〈歳出の概要〉

		令和4年度 予算額（千円）	内容
1	総務費	221,122	国保事業を行うことで、必要な人件費及び事務的経費
2	保険給付費	8,193,450	被保険者の傷病等に対する診療費の給付及び給付金の支給
3	国民健康保険 事業費納付金	3,649,036	神奈川県全体の保険給付費等の見込みから、県全体の国民健康保険事業費納付金の総額を算出し、所得水準に応じて割り当てられた納付金
4	保健事業費	121,979	特定健康診査及び特定保健指導のための事業費
5	基金積立金	32	国民健康保険事業財政調整基金への積立金
6	諸支出金	17,202	被保険者の過年度収納文に対する保険税還付金
7	予備費	10,000	予見し難い予算の不足に充てるための経費
	合計	12,212,821	

# 令和4年度の主な取り組み

## 〈市町村国保ヘルスアップ事業〉

国保被保険者の健康の保持増進、疾病予防、生活の質の向上等を目的に、国保被保険者に対しての取組として必要と認められ、安全性と効果が確立された方法により実施します。

### 海老名市国民健康保険データヘルス計画

#### 1) 特定健診未受診者対策 8,300千円 (対象者：約18,000人)

対象者へ通知による受診勧奨を行います。(受診履歴や問診票の回答結果等のデータをAIを用いて解析し、人間よりも精度の高い優先順位づけを用いた勧奨を実施する。) ※R4 特定健診 自己負担額 0円

#### 2) 特定保健指導未利用者対策 3,700千円 (対象者：約1,600人)

対象者へレセプトにて受診状況を確認後、保健指導利用の勧奨を行います。(神奈川県国保連合会と連携して初回面接時に内臓脂肪測定器を用いた内臓脂肪面積の測定を行い、保健指導を行います。)

#### 3) 糖尿病性腎症重症化予防 6,400千円 (対象者：約300人)

海老名市医師会、医療機関と連携し、血糖基準値を超えている者に対して受療行動に移行するための受診勧奨と個々に状況に合わせた保健指導を実施します。

#### 4) 重複・多剤服薬者への服薬指導事業 210千円 (対象者：約30人)

海老名市薬剤師会と連携し、服薬情報を基に必要な応じた面談、指導を実施します。

#### 5) かながわ糖尿病未病改善モデル事業 818千円 (対象者：約20人)

受療行動に移行するための受診勧奨と保健指導を実施する。

令和4年度国民健康保険事業特別会計予算一覧表

【資料1-2】

款	項目	節	名称	令和3年度 当初予算額 (千円)	令和4年度 当初予算額 (千円)	増減額 (千円)	増減率 (%)
1	国民健康保険税			2,406,342	2,583,333	176,991	7.4
	1	国民健康保険税		2,406,342	2,583,333	176,991	7.4
		1	一般被保険者国民健康保険税	2,404,977	2,582,284	177,307	7.4
			1 医療給付費分現年度課税分	1,591,068	1,613,364	22,296	1.4
			2 後期高齢者支援金分現年度課税分	544,092	633,862	89,770	16.5
			3 介護納付金分現年度課税分	157,846	225,119	67,273	42.6
			1 医療給付費分滞納繰越分	74,835	73,738	▲ 1,097	▲ 1.5
			2 後期高齢者支援金分滞納繰越分	24,392	24,626	234	1.0
			3 介護納付金分滞納繰越分	12,744	11,575	▲ 1,169	▲ 9.2
		2	退職被保険者等国民健康保険税	1,365	1,049	▲ 316	▲ 23.2
			1 医療給付費分滞納繰越分	870	676	▲ 194	▲ 22.3
			2 後期高齢者支援金分滞納繰越分	263	200	▲ 63	▲ 24.0
			3 介護納付金分滞納繰越分	232	173	▲ 59	▲ 25.4
2	県支出金			7,991,051	8,280,166	289,115	3.6
		1	保険給付費等交付金	7,991,051	8,280,166	289,115	3.6
			1 保険給付費等交付金(普通交付金)	7,854,035	8,137,415	283,380	3.6
			1 保険給付費等交付金(普通交付金)	7,854,035	8,137,415	283,380	3.6
			2 保険給付費等交付金(特別交付金)	137,016	142,751	5,735	4.2
			1 保険者努力支援分	36,169	48,603	12,434	34.4
			2 特別調整交付金分	22,147	20,570	▲ 1,577	▲ 7.1
			3 都道府県繰入金分	52,700	56,378	3,678	7.0
			4 特定健診等負担金分	26,000	17,200	▲ 8,800	▲ 33.8
3	財産収入			6	32	26	433.3
		1	財政調整基金利子	6	32	26	433.3
4	繰入金			1,323,469	1,321,110	▲ 2,359	▲ 0.2
		1	他会計繰入金	1,322,477	1,179,979	▲ 142,498	▲ 10.8
			1 一般会計繰入金	1,322,477	1,179,979	▲ 142,498	▲ 10.8
			1 保険基盤安定繰入金	485,178	538,467	53,289	11.0
			2 職員給与費等繰入金	209,372	223,900	14,528	6.9
			3 出産育児一時金等繰入金	25,200	23,800	▲ 1,400	▲ 5.6
			4 財政安定化支援事業繰入金	34,241	33,642	▲ 599	▲ 1.7
			5 その他一般会計繰入金	568,486	360,170	▲ 208,316	▲ 36.6
		2	基金繰入金	992	141,131	140,139	14,126.9
5	繰越金			10,000	10,000	0	0.0
		1	繰越金	10,000	10,000	0	0.0
6	諸収入			14,502	18,180	3,678	25.4
		1	延滞金、加算金及び過料	6,000	7,178	1,178	19.6
			1 一般被保険者延滞金	5,990	7,168	1,178	19.7
			2 退職被保険者等延滞金	10	10	0	0.0
		2	市預金利子	1	1	0	0.0
		3	雑入	8,501	11,001	2,500	29.4
			1 第三者納付金	7,500	10,000	2,500	33.3
			2 返納金	1,000	1,000	0	0.0
			3 雑入	1	1	0	0.0
			歳入合計	11,745,370	12,212,821	467,451	4.0

款	項目	細目	名称	令和3年度 当初予算額 (千円)	令和4年度 当初予算額 (千円)	増減額 (千円)	増減率 (%)
1	総務費			209,372	221,122	11,750	5.6
		1	総務管理費	190,090	201,556	11,466	6.0
			1 一般管理費	186,124	197,632	11,508	6.2
			1 職員給与費	120,274	136,552	16,278	13.5
			1 一般管理経費	65,850	61,080	▲ 4,770	▲ 7.2
			2 連合会負担金	3,966	3,924	▲ 42	▲ 1.1
		2	徴税费	18,808	19,092	284	1.5
			1 賦課経費	8,166	8,162	▲ 4	▲ 0.0
			2 徴収経費	10,642	10,930	288	2.7
		3	運営協議会費	474	474	0	0.0
2	保険給付費			7,909,750	8,193,450	283,700	3.6
		1	療養諸費	6,880,300	7,131,600	251,300	3.7
			1 一般被保険者療養給付費	6,783,000	7,040,000	257,000	3.8
			2 一般被保険者療養費	76,000	70,000	▲ 6,000	▲ 7.9
			3 審査支払手数料	21,300	21,600	300	1.4
		2	高額療養費	982,500	1,017,000	34,500	3.5
			1 一般被保険者高額療養費	980,000	1,015,000	35,000	3.6
			2 一般被保険者高額介護合算療養費	2,500	2,000	▲ 500	▲ 20.0
		3	移送費	50	50	0	0.0
		4	出産育児諸費	37,800	35,700	▲ 2,100	▲ 5.6
		5	葬祭諸費	9,000	9,000	0	0.0
		6	傷病手当諸費	100	100	0	0.0
3	国民健康保険事業費納付金			3,478,558	3,649,036	170,478	4.9
		1	医療給付費分	2,267,765	2,439,784	172,019	7.6
			1 一般被保険者医療給付費分	2,267,259	2,438,653	171,394	7.6
			2 退職被保険者等医療給付費分	506	1,131	625	123.5
		2	後期高齢者支援金等分	878,717	868,887	▲ 9,830	▲ 1.1
			1 一般被保険者後期高齢者支援金等分	878,717	868,887	▲ 9,830	▲ 1.1
		3	介護納付金分	332,076	340,365	8,289	2.5
4	保健事業費			121,482	121,979	497	0.4
		1	特定健康診査等事業費	86,223	77,401	▲ 8,822	▲ 10.2
			1 特定健康診査等事業費	86,223	77,401	▲ 8,822	▲ 10.2
		2	保健事業費	35,259	44,578	9,319	26.4
			1 保健衛生普及費	26,412	25,869	▲ 543	▲ 2.1
			2 疾病予防費	8,847	18,709	9,862	111.5
5	基金積立金			6	32	26	433.3
		1	基金積立金	6	32	26	433.3
			1 財政調整基金元金	0	0	0	0.0
			2 財政調整基金利子	6	32	26	433.3
6	諸支出金			16,202	17,202	1,000	6.2
		1	償還金及び還付加算金	16,200	17,200	1,000	6.2
			1 一般被保険者保険税還付金	16,000	17,000	1,000	6.3
			2 退職被保険者等保険税還付金	200	200	0	0.0
		2	共同事業拠出金	2	2	0	0.0
7	予備費			10,000	10,000	0	0.0
			歳出合計	11,745,370	12,212,821	467,451	4.0